



# 学校だより 6月号

横浜市立日吉南小学校

令和8年6月3日

## 来年度の創立 60 周年に向けて ～7,450名の卒業生～

副校長 松尾 知起

日吉南小学校に赴任して3年目となりました。副校長の松尾知起と申します。今年度も大好きな「ひよみな」で、子どもたちや保護者の皆様、地域の方々と関わることができ、大変うれしく思います。

さて、今年度で日吉南小学校は創立59周年になりました。来年度は、節目の60周年になります。今まで何人の卒業生が巣立っていったのか気になり、卒業生台帳を調べてみますと、卒業生の合計人数はなんと7,450名にもものぼります。

来年度は創立60周年をむかえることに、とても歴史を感じます。これまで多くの「ひよみなっ子」が巣立っていき、成人してご活躍されていると考えると、時の長さを感じます。2代目、3代目の日吉南小学校卒業生がいらっしゃるご家庭もあるのではないかと思います。

その歴史と一緒に関わられることを感謝いたしますし、ご縁を感じます。

そこで、10年近く前に創立50周年記念実行委員会により編集されたDVDを視聴してみました。「創立50周年 ともに輝け 笑顔いっぱい ふれあいいっぱい ひよみなっ子」というタイトルのDVDで、とても興味深く、熱い思いを拝見させていただきましたので、一部ご紹介します。

### 創立50周年記念DVDより

- 日吉台小から分かれて→下田小ができる→その後、日吉南小ができる(1967年)
- 当時は、全校児童511名、14学級でスタート
- 工事で校庭などに鶴見川からトラック3,500台分の土砂を運んできた
- 現在校庭にある大きなイチヨウの木は、当時の日吉駅前の街路樹を移したもの(諸説あり)
- 1968年…校章ができる(校章はこのページの左上にあります。イチヨウは神奈川県の木です。大きくたくましく、児童と先生が一体となって進んでいこうというイメージだそうです。まさに今言われている「伴走者」ですね！)
- 第二次ベビーブーム時には全校児童数が1,500名をこえた(今年度の全校児童数は666名、最近では毎年30～50名ずつ児童が減っています)
- 「ひよたん」の将来の夢…空を飛ぶこと

目からうろこの、興味深い情報をたくさん知ることができました。「ひよみな」の歴史を知れば知るほど、より一層愛着がわきました。



## ひよみなの情報は学校ホームページからどうぞ！



本校では、積極的な情報発信に努めてまいります。日々の学校の様子、子どもたちのがんばり等を適時お伝えしていきたいと思っております。そして地域・保護者のみなさんの安心とさらなる学校理解につなげていきたいと思っております。

ご覧いただければ幸いです。学校ホームページ →

